

のである。調査項目の内容等にお吟味を要する点もあったであろうが、一応の傾向はつかみ得たと思う。

今後の問題としては学校経営の諸問題に深い関連をもつ「評価」がある。すなわち、工夫をし実践したことが、どのような効果をもたらしたかの経営評価を抜きにして、学校経営改善は有り得ないと思うからである。

まとめるにあたり、調査にご協力をいただいた小学校・中学校ならびに関係機関に対し感謝するとともに、今後のご指導、ご批判をこうものである。

研究協力校

福島市立渡利小学校

渡利中学校

担当 小 野 弘
 笠 間 富 久